

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業効果

No	交付対象事業の名称	事業の概要(実施計画) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	A				成果 (可能な限り定量的指標を設定)
				計画額	B 事業経費	C 執行率	D 充当額	
				561,474,000	501,256,472	89.28%	475,335,096	
1	町外進学者一時経費応援金	①- ②- ③大学等への進学者見込み90人 (参考:令和2年4月高校卒業生136人) 90人×@30,000円=2,700,000円 ④令和2年4月に学校教育法(昭和22年法律第26号)に規定する大学及び高等専門学校並びに専門課程を置く専修学校に進学した学生とする。ただし、給付金の受け取りについては保護者が行うものとする。	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	2,700,000	2,250,000	83.33%	2,250,000	町外進学者一時経費応援金を74世帯75人へ支給し、コロナ禍で生活に困っている世帯等への支援を実施した。
2	修学旅行中止に伴うキャンセル料補助	①5月に秋の実施を決定し延期した修学旅行に係る。旅行会社に支払うべき企画料及び宿泊施設のキャンセル料を補償するもの。 ②大子町立中学校の修学旅行中止に伴う企画料、宿泊施設のキャンセル料 ③大子中学校修学旅行宿泊施設キャンセル料@968円×生徒・教員70人=87,760円 大子中学校企画料@3,139円×生徒63人=197,757円 大子西中学校企画料@3,611円×生徒17人=61,387円 大子西中学校旅館キャンセル料@4,800円×生徒・教員22人=105,600円 南中学校企画料@2,792円×生徒10人=27,920円 生瀬中学校企画料@4,093円×生徒10人=40,930円 ④-	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	502,000	501,354	99.87%	501,354	延べ182人へ支援(大子中学校は延期のためのキャンセル料、延期後の日程でのキャンセル料の2回発生)し、コロナ禍における円滑な学校運営及び保護者の負担軽減を図った。
3	農産物等配送支援事業	①外出自粛等の影響により、農産物やその加工品の店頭販売やホテル等への納入が減少していることから、茶葉品の発送費用の半額を補助することにより、通信販売等の店頭販売による取引数量の比率を高めるよう誘引する ②発送費用の半額を生産者団体を通じた間接補助として実施 ③【奥久慈茶】1,000円×2,149件=2,149,000円 【桃】1,000円×715件=715,000円 【りんご】1,000円×15,548件=15,548,000円 ④町内の生産者団体	①-II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	18,412,000	18,412,000	100.00%	18,412,000	奥久慈茶葉組合、JA常陸大子果樹園芸部会へ補助し、コロナ禍で収入が減少する農産物生産者への支援を実施した。
4	認定農業者等育成支援事業	①認定農業者に対し農業用設備の更新や導入費用の全部又は一部を補助し、外出自粛等による農産物の取引数量の影響を少なくし、認定農業者の設備更新・導入を促進する ②農業用設備及び機械の購入費用に対し、1件50万円を上限に補助 350,000円×1件=350,000円 405,000円×1件=405,000円 350,000円×1件=350,000円 312,200円×2件=624,400円 302,500円×1件=302,500円 計:4,699,900円 ④町内の認定農業者	①-II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	4,700,000	4,699,900	100.00%	4,699,900	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける農産物生産者11人へ支給し、事業継続の支援を行った。
5	子育て世帯への臨時特別給付金(町独自加算金)	①特別定額給付金の対象となる児童を持つ家庭に対し、新型コロナウイルス感染症緊急経済対策の趣旨を踏まえ、町独自の給付金を支給することにより、大子町子ども子育て支援事業計画にある、計画の基本目標、地域にける子育て支援を行うため、家計への補助を行う。 ②0歳児から中学生(令和2年3月31日時点)の児童一人に対し5,000円給付 ③令和2年4月1日現在 0歳から16歳人口 1450名×@5,000円=7,250,000円 郵送費 268,000円 ④特別臨時給付金の対象児童	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	7,768,000	6,650,000	85.61%	6,650,000	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける子育て世帯への支援として、0歳から15歳まで、1,330人に支給。
6	大子町放課後児童クラブ(長期休業)事業	①- ②- ③人件費 実施日1日あたり60,400円、事業費 一日あたり21,000円 4月実施日15日、5月実施日23日、6月実施予定26日、7月実施予定21日 合計85日×@21,000円=1,785,000円 ④-	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	6,919,000	3,096,147	44.75%	3,096,147	放課後児童クラブを新たに1箇所開設し、コロナ禍における臨時休業中の児童の預かりを実施。
8	要配慮者や中核施設への必需物品の供給	①- ②- ③【マスク】7,862,000 【消毒用エタノール】897,160 【除菌液】915,508 【不織布マスク全世帯配布用品】291,805 内訳詳細は別紙のとおり ④・60歳以上75歳未満の高齢者 4,877人 ・75歳以上の高齢者 4,119人 ・全世帯 7,294世帯 ・医療機関6施設、高齢者施設30施設、小・中学校10校、幼稚園1園、保育所(園)5園、放課後児童クラブ3箇所、斎場1施設、観光施設11施設	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	10,688,000	10,687,859	100.00%	10,687,859	住民へのマスク配布(72,400枚)等により、感染症対策用品不足の緩和や不安の軽減に努めた。
9	新型コロナウイルス感染症に関する啓発	①- ②- ③【新型コロナウイルス対策に関する臨時放送】1,070,300円 【新型コロナウイルス対策本部からのお知らせ新聞折込手数料】323,399円 ④全世帯 7,294世帯	①-I-6. 情報発信の充実	1,394,000	937,155	67.23%	937,155	新型コロナウイルス感染症関連のFM放送を1,358回実施し、注意喚起、啓発、臨時休業等、適時情報発信に努めた。
10	指定避難所への感染症対策用資機材の導入	①- ②- ③・避難所用簡易間仕切り @58,000円×15個×1.1=957,000円 ・飛沫防止フィルム(0.2mm) @500円×20m×2本=20,000円 ・避難所用大型扇風機 @35,000円×2台×4箇所×1.1=308,000円 ④-	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	1,285,000	1,285,000	100.00%	1,285,000	感染症対策用(間仕切り15式、アルミマット120枚、大型扇風機8台、飛沫防止フィルム70m)購入し、避難所での感染症対策を講じた。
11	大子産米配布による子育て家庭の生活支援	①- ②- ③・大子産米精米 @388円×800kg=310,400円 ・米袋用表示ラベル(1,330枚) 38,555円 ・米袋(白色無地・1kg用)(1,330枚) 54,450円 ④・小学校児童 537人 ・中学校生徒 310人 ・幼稚園園児 37人 ・保育所(園)園児 237人 ・茨城県立大子清流高校生徒 174人 ・茨城県立大子特別支援学校児童生徒 35人	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	404,000	403,405	99.85%	403,405	コロナ禍における生活者支援として、児童生徒等1,330人に大子産米の支給を行った。
12	大子町タクシーデリバリー応援事業補助金	①公共交通応援事業としてタクシー事業者に対する支援と飲食店の支援を目的とする ②配送料に対する補助 ③弁当配達1件1,000円×1日20件×100日=2,000,000円 ④町内タクシー事業者	①-II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	2,000,000	1,002,135	50.11%	1,002,135	コロナ禍における外出制限等により影響を受けた、運輸業、飲食店の支援として大子町タクシーデリバリー応援事業を実施し、442件の利用があった。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業効果

13	テレワーク推進事業	①- ②- ③・セキュアデスクトップ使用料 2,200,000円 ・インターネット接続用端末50台 3,762,000円 ・インターネット接続用端末50台 3,575,000円 ・合計9,537,000円 ④-	①-IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	9,537,000	9,537,000	100.00%	9,537,000	セキュアデスクトップ210アカウント、インターネット接続用端末50台の配備により、コロナ禍において人流を抑え、行政サービスの継続に寄与した。
14	次亜塩素酸水の配布	①- ②- ③・ポリタンク(20L) @1,300円×36本×1.1=51,480円 ・次亜塩素酸水配布用ハンドポンプ(250ml) @100円×6,500本=650,000円 ④ラベル印刷 @12×7,300枚×1.1=96,360円 ⑤ラベルシート(21面) @1,800円×4袋(100枚)×1.1=7,920円 ⑥次亜塩素酸水引換用はがき @63円×7,300枚=459,900円 計 1,265,660円 ⑦全世帯	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	1,266,000	1,265,660	99.97%	1,265,660	コロナ禍で不足した感染症用品(次亜塩素酸水)を全戸配布し、感染症対策及び市民の不安解消に努めた。
15	水道料金のうち基本料金の免除(水道事業会計繰出・補助)	①新型コロナウイルス感染症予防のために、外出自粛による家庭での水道料金等の増、営業自粛等による事業所等での収入減等、上水道利用者の負担増の軽減を図る。 ②水道事業会計に繰り出し、水道料基本料金の減免に係る費用を交付対象経費とする。 ③令和2年度水道料金減免額 7月接計分:14,906,100円 8月接計分:13,059,200円 計 :27,965,300円 ※大子町水道事業給水条例第25条に定める基本料金2か月分を減免する。 ④公共施設を除く公共上水道利用者	①-IV-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	27,965,000	27,965,300	100.00%	27,965,300	コロナ禍における生活者支援、事業者支援として、7月、8月分、7,298世帯の減免(大口含む)し、市民の負担軽減に努めた。
16	大子町ふるさと応援事業	①- ②- ③ふるさと応援便 122人×@3610+104人×@4000+93人×@4000=1,228,420円 配送料 173,100+104,000+93,000=370,100円 ④学生又はその保護者	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	1,599,000	1,228,420	76.82%	1,228,420	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける生活者支援として、319人へ支援を行った。
17	大子町飲食店応援事業	①- ②- ③【第1弾(実績)】・補助金(参加店舗38店舗)7,268千円+事務費495千円=7,763千円 【第2弾(実績)】・補助金(参加店舗34店舗)2,335千円+事務費199千円=2,534千円 【第3弾(見込)】・補助金(参加店舗40店舗)8,000千円+事務費500千円=8,500千円 * 補助金は1店舗1月当り10万円を上限、対象商品購入額の30%(第3弾は20%)割引価格で提供、その割引額を補助の対象とする ④事業に参加申し込みをする町内飲食店事業者	①-III-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	18,797,000	15,020,469	79.91%	15,020,469	第1弾38店舗、第2弾34店舗、第3弾46店舗が参加し、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける飲食店の利用者増に努めた。
18	大子町ホテル旅館業・飲食店等事業継続応援事業	①新型コロナウイルス感染症拡大防止にかかる外出自粛要請等により事業活動に大きな影響を受けたホテル、旅館事業者及び飲食店事業者に対し、事業の継続を支えるために事業全般に広く使える応援金を交付するもの。 ②給付金(事業継続応援金) ③【第1弾(実績)】・補助金(ホテル旅館) 23件×@300千円 ・補助金(飲食店) 77件×@150千円 【第2弾(見込)】・補助金(ホテル旅館) 25件×@300千円 ・補助金(飲食店) 90件×@100千円 ④町内に事業所を有し、旅館業若しくは飲食業を営む中小企業者	①-II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	34,950,000	33,150,000	94.85%	33,150,000	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中小企業者等、第1弾ホテル旅館23件、飲食店77件、第2弾ホテル旅館23件、飲食店78件へ支援した。
19	新型コロナ予防教室	①- ②- ③費用弁償 アドバイザー50人×5回×1,000円=250,000円 (教室、町内6地区 94回実施予定) 需用費 ハンフレット代16種 175,000円 ※別添参照 ④高齢者	①-I-6. 情報発信の充実	425,000	174,990	41.17%	174,990	年間48回、延べ446人が参加し、新型コロナウイルス感染症への正しい知識の普及や感染症対策等を学んだ。
21	電子入札システム利用	①茨城県が開発した電子入札システムの共同利用に参加し、入札における透明性及び公平性を確保するとともに、事業者の入札会場での移動負担の軽減を図る。併せてパソコンとインターネット回線を利用した入札方法となるため、入札者の接触機会の軽減に繋がり、感染症の予防対策となる。 ②電子入札システム利用料 2,255,621円→2,185,270円 ③別添のとおり ④-	①-IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	2,186,000	2,185,270	99.97%	2,185,270	入札の電子化により、コロナ禍における事業者の負担軽減及び、人流を抑えることで感染症予防を図った。
22	入札参加資格申請システム導入	①茨城県が開発した入札参加資格電子申請システムの共同利用に参加することにより、県と町の両方へ申請が必要であったものが、一本化されるため、事業者の負担軽減及び町職員の事務量の軽減が図られることとなる。併せてパソコンとインターネット回線を利用した申請方法となるため、入札者の接触機会の軽減に繋がり、感染症の予防対策となる。 ②入札参加申請システム市町村情報追加業務委託 682,000円 ・入札参加申請システム利用料 814,661円 ・入札参加申請システム利用負担金 530,966円 ③別添のとおり ④-	①-IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	2,028,000	2,027,627	99.98%	2,027,627	入札の電子化により、コロナ禍における事業者の負担軽減及び、人流を抑えることで感染症予防を図った。
23	AI乗合タクシー実証実験運行事業	①コロナ禍で低迷している町内飲食店・商店等の地域経済の活性化を図るため、住民等の交通利便性向上に資する新たな移動手段として人工知能(AI)を活用したデマンド型交通を実証実験により運行し、交付金を充当することで円滑な事業の推進を図る。 ②AI乗合タクシー実証実験運行業務委託料 AI乗合タクシー実証実験運行システム構築業務委託料 AI乗合タクシー実証実験運行システム利用料 ③AI乗合タクシー実証実験運行業務委託料 5,173千円 AI乗合タクシー実証実験運行システム構築業務委託料 657千円 AI乗合タクシー実証実験運行システム利用料 1,264千円 大子町公共交通会議補助金 387千円(うち3,547千円(委託料・利用料の合計7,094千円)の1/2)を県補助金) ④-	①-IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	7,481,000	4,161,250	55.62%	2,126,210	コロナ禍で低迷している町内飲食店・商店等の地域経済の活性化を図るため、48日間の実証実験運行を行った。
25	タクシー利用助成事業	①交通弱者の交通手段の確保や負担軽減策としてタクシー利用料金の一部を助成し、買い物等の外出の支援や地域公共交通の利用促進により地域経済の活性化や交通事業者の支援に資することを目的とする。 ②【タクシー利用助成事業委託料】 33,699千円 ・助成額等 65歳以上等1/2助成、65歳以上等のうち免許返納者3/4助成 ・4枚×12月=48枚 ・追加交付2枚×7月=14枚 計62枚 【タクシー利用助成券発行・発送業務委託料】 1,734千円 合計35,433千円 ③【タクシー利用助成事業委託料】 登録者1,417名 16,261千円 追加交付分1,890円/回×交付枚数14枚×利用率0.5×1,318名(6.30現在助成対象者)=17,437,140円=17,438千円 合計 33,699千円 【タクシー利用助成券発行・発送業務委託料】 見積りによる ④自動車所有していない又は運転できない満65歳以上の町民、障がい者等	①-III-2. 地域経済の活性化	35,433,000	19,774,834	55.81%	19,774,834	コロナ禍における生活者支援、事業者支援として、1,417人に対し利用助成券を配布し、負担軽減に努めた。
26	バスツアーへ行く応援事業	①新型コロナウイルス感染症の影響下において、町民の福祉と公共交通事業者の支援を行うため、貸切バスを活用した町民向けバスツアーへ応援事業を創設する。 ②バスツアーへ行く応援事業委託料 ③バス乗上げ補助 100千円/台×50台=5,000千円 ツアー企画費 1,000千円×2社 ④町内バス事業者	①-III-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	7,000,000	7,000,000	100.00%	7,000,000	茨城交通(株)、(有)滝交通へ支援し、コロナ禍で低迷する観光業等々の活性化に努めた。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業効果

27	バス運行継続支援事業	①町民及び来訪者の移動手段を維持するため、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている町内バス事業者の事業継続を支援する。 ②バス運行継続支援金 ③路線バス：5万円/系統×23系統＝1,150千円 観光バス：30万円/台×8台＝2,400千円 合計3,550千円 ④町内バス事業者	①-Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	3,550,000	3,550,000	100.00%	3,550,000	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける運行業者(茨城交通(株)、(有)滝交通)へ事業継続支援を実施し、町民等の交通機関の維持を図った。
28	空き店舗等における起業支援業務	①新型コロナにより地方への関心が高まっていることから、都心部の新規起業家を発掘する。また魅力を発信する機会である。地域の魅力を向上させ、新規起業家の育成・発掘を行うとともに、空き店舗を借り入れ、起業家等へチャレンジショップとして貸し出す事業経費に充当し、コロナ禍で疲弊した地域の活性化を図る。 ②空き店舗等における企業支援業務委託料、空き店舗賃借料 ③空き店舗等における企業支援業務委託料 3,498千円 商店街空き店舗等家賃 100千円×12月＝1,200千円 ④空き店舗を利用し企業支援する者	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	4,698,000	4,198,000	89.36%	4,198,000	空き店舗を活用した起業支援を実施し、コロナ禍で低迷した地域経済の活性化を図った。
31	元気なまちづくりチャレンジ支援事業	①新型コロナウイルス感染症の影響下や人口減少社会において未来へつなぐ持続可能なまちづくりを進めるため、高齢者の生活支援や見守りなど地域の課題解決に取り組む団体等を発掘・育成する事業に当交付金を充てる。 ②元気なまちづくりチャレンジ支援事業補助金 ③元気なまちづくりチャレンジ支援事業補助金 6,500千円 ④地域の団体等	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	6,500,000	3,184,879	49.00%	3,184,879	コロナ禍において地域課題の解消への取組等(8団体)への支援を行った。
32	古民家改修事業	①地域の特産品等を活かした新たな商品開発や観光コンテンツを開発することを目的として、地域の資源である古民家を活用した新たな拠点を整備するため、古民家の賃借料等に充当する。コロナ禍での地方への関心の高まりをチャンスと捉え、飲食店や宿泊施設として活用することで、近隣の観光施設等と連携しワーケーションの際の宿泊として活用し、地域経済の活性化を図る。 ②古民家賃借料、古民家駐車場整備工事、古民家納屋外壁等修理工事、古民家給排水衛生設備工事 ③古民家年間賃借料 30千円×12月＝360千円 古民家駐車場整備工事 940千円 古民家納屋外壁等修理工事 627千円 古民家給排水衛生設備工事 4,180千円 ④-	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	6,107,000	7,860,761	128.72%	3,930,761	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け低迷する地域経済の活性化のため、古民家を飲食店や宿泊施設として活用するための改修等を実施した。
33	大子町斎場予約管理システム保守料	①新型コロナウイルス感染症の影響下において、よりニーズに最適化したサービスを提供するため、システム化した斎場予約の経費に充当し、円滑な事業の推進を図る。 ②斎場予約管理システム保守料 ③斎場予約管理システム保守料 673,200円/年 ④-	①-IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	674,000	673,200	99.88%	673,200	斎場の予約がオンラインで可能になったことから、コロナ禍における人流の抑制に繋がった。
34	だいが子育て支援ネットワーク補助金	①新型コロナの影響により外出等が制限され、今までに無かった子育てのストレスへの対応が必要である。学校や行政の手の届かない放課後や長期の休みにおいて、地域ぐるみの子育てを推進している団体に対して交付する補助金に当交付金を充当し、コロナ禍においても継続した事業の推進を図る。 ②だいが子育て支援ネットワーク補助金 ③補助金(事務費、事業費、広告宣伝費等) 1,200千円 ④だいが子育て支援ネットワーク	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	1,200,000	1,200,000	100.00%	1,200,000	コロナ禍において、大きく制限を受ける子どもや保護者等の居場所やストレスの緩和等に繋がった。
35	大子町情報発信等プロモーション事業	①新型コロナウイルス感染症に関する迅速な情報発信と町の魅力発信力の強化を図るため、既存の情報発信手段の充実とSNS等を活用した新たな動画配信を推進するため、情報発信事業に充当し、事業の円滑な推進を図る。 ②プロモーション事業委託料、iPad回線使用料、ホームページCMS保守料、動画編集用端末賃借料、大子町公式アプリケーション使用料 ③iPad回線使用料 5台分280千円 ホームページCMS保守料 1,767千円 官民連携による戦略的プロモーション事業委託料 2,848千円(うち県補助金1,424千円) 動画編集用端末賃借料 48千円 大子町公式アプリケーション使用料 495千円 ④-	①-I-6. 情報発信の充実	5,438,000	5,281,253	97.12%	3,858,253	既存の情報発信手段の充実とSNS等を活用した新たな動画配信を推進し情報発信の充実を図った。
36	ワーケーション誘致等業務	①ワーケーション誘致による新しい働き方の推進や観光産業の振興による地域活性化を推進するため、当該交付金を充当し、事業の円滑な推進を図る。 ②ワーケーション誘致等業務委託料 ③ワーケーション誘致等業務の開催 ④SNS活用による魅力発信 ⑤インフルエンサーの育成 ⑥ワーケーション誘致等業務委託料 2,000千円 ④-	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	2,000,000	1,380,000	69.00%	1,380,000	ワーケーション誘致のためのモニターツアー(1回)等を実施した。
37	(仮)児童手当上乗給付(高校生分)	①新型コロナウイルス感染症緊急経済対策の趣旨を踏まえ、児童を持つ家庭に対し、町独自の給付金を支給することにより、迅速に家計への支援を行う。 ②平成13年4月2日～平成16年4月1日生の児童(平成31年度の高校生)に対し、1人当たり給付金15,000円を給付する。 ③給付金 対象者350名×15,000円＝5,250,000円 郵送費 133,000円 ④平成13年4月2日～平成16年4月1日生の児童の世帯主又は保護者	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	5,383,000	5,370,000	99.76%	5,370,000	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける子育て世帯への支援として、16～18歳、358人に支給した。
38	(仮)新生児給付	①新型コロナウイルス感染症緊急経済対策の趣旨を踏まえ、特別定額給付金の対象外となる新生児を持つ家庭に対し、町独自の給付金を支給することにより、迅速に家計への支援を行う。 ②令和2年4月28日～令和3年3月31日生の出生児に対し、1人当たり給付金100,000円を給付する。 令和3年3月31日まで延長予定 ③給付金 対象者30名×100,000円＝3,000,000円 10名×100,000円＝1,000,000円 ④当児童の世帯主又は保護者	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	4,000,000	3,900,000	97.50%	3,900,000	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける子育て世帯への支援として、新生児99人に支給した。
39	障がい者就労促進事業	①新型コロナウイルス感染症により事業所や企業における実習・就労活動が激減。対象者の知識・能力向上のため、適性と雇用先のニーズを結びつける人材を確保し、障がい者の一般就労移行・定着支援を行う。 ②就労移行支援所、就労定着支援事業所「MINA AMIGO」における就労支援員(常勤1名分)の人員費補助。第3次大子町障がい者基本計画等に設定している一般就労移行(平成32年度までに2名)を達成するとともに、就労支援員が障がい者の就労時における問題(コミュニケーションや作業工程での不安等)を解決するために積極的にサポートし、企業側の不安を払拭することで、更なる障がい者雇用を促進する。 ③支援対象者1人につき年間10万円とし、一の法人等につき最大50万円とする。 ④就労を希望する障がい者	①-II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	500,000	500,000	100.00%	500,000	新型コロナウイルス感染症により事業所や企業における実習・就労活動が減った、障がい者の就労支援利用者5人に支援を行った。
40	大子町新型コロナウイルス感染症対応医療・福祉関係従事者支援金支給事業	①大子町内の福祉施設等で新型コロナウイルスの感染防止対策を講じながら介護サービス等の継続に努めていただいた従事者に対して支援金を支給する。 ②支援金 ③大子町内福祉施設従事者469人×@10,000円＝4,690千円 ④大子町内福祉関係従事者	①-II-1. 雇用の維持	4,690,000	4,690,000	100.00%	4,690,000	大子町内福祉施設従事者469人に支援金を支給し、コロナ禍における福祉施設等の雇用の維持を行った。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業効果

41	みまもりサービス事業	①ひとり暮らしの高齢者宅を訪問し、又は電話をかけることで、安否の確認を行い、孤独感の解消を図る。 ②通信運搬費・委託料 ③委託料 訪問 3,539千円 電話 49千円 計 3,588千円 ④ひとり暮らしの高齢者	①-Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	3,588,000	3,173,230	88.44%	3,173,230	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、孤立してしまった高齢者等1,200人以上に実施した。
42	緊急通報体制整備事業	①緊急通報体制を整備することにより、新型コロナウイルス感染症等を疑う発熱や体調不良、突発的な災害、病気、事故等の緊急事態に対処し、当該高齢者等の不安を軽減するとともに、これらの緊急事態等の救助活動をより一層迅速にし、福祉の増進を図る。 ②緊急通報システム設置等に係る経費 緊急通報システムセンター設置保守料 133,320円 134千円 緊急連絡用電話電池交換等委託料 300,000円 300千円 緊急通報体制整備事業費扶助 1,941,500円 1,942千円 計 2,376千円 ④町内に居住する65歳以上の病弱な高齢者のみで構成する世帯に属する者、ひとり暮らしの高齢者や重度身体障害者等	①-Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	2,376,000	1,733,490	72.96%	1,733,490	17名が新たに緊急通報システムを設置し、コロナ禍での緊急事態への対応が迅速にできるようになった。
43	福祉作業所賃借料	①社会福祉関係事業(大子町福祉作業所)の施設の新型コロナウイルス対策として、一人ひとりのスペース(ソーシャルディスタンスを保つため)を確保するため、商業施設の空き店舗を利用する。 ②施設賃借料 ③月額385千円×12月=4,620千円 ④大子町福祉作業所	①-Ⅱ-1. 雇用の維持	4,620,000	4,620,000	100.00%	4,620,000	コロナ禍において必要なソーシャルディスタンスが確保でき、雇用の維持に繋がった。(退職者0人)
44	福祉作業所浄化槽修繕工事	①社会福祉関係事業(大子町福祉作業所)の施設の新型コロナウイルス対策として、一人ひとりのスペース(ソーシャルディスタンスを保つため)を確保するため、商業施設の空き店舗を利用するため、浄化槽を修繕する。 ②浄化槽修繕工事 ③沈殿槽返送管修繕一式 110,880円 流入部スカムハブフル修繕一式 160,160円 計271,040円 ④大子町福祉作業所	①-Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	272,000	264,000	97.06%	264,000	コロナ禍において必要なソーシャルディスタンスが確保でき、雇用の維持に繋がった。(退職者0人)
45	消防署の感染拡大防止対策の充実	①消防本部・消防署勤務員が濃厚接触者とならないために新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底する。 ②来訪者及び職員等の消毒(靴底を含む消毒) ・空気呼吸器の面体感染防止及び衛生面から個人貸与にする。 ・救急用品を充実し、救急隊員等の感染拡大防止及び健康管理に務める。 ・仮眠室のベントにカーテンを付ける。 ・現在の1つしかない仮眠室を、中隊別にするためベント等を買直し会議室の一部を仮眠室にする。 ③需用費2,035,304円 使用料及び賃借料1,155,000円 工事賃借料 300,000円 備品購入費 16,500円 合計3,506,804円 その他別添積算金額のとおり ④消防署	①-Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	3,507,000	3,554,070	101.34%	3,554,070	消防署の感染対策の徹底により、行政サービスの継続に繋がった。
46	コンビニ現金収納サービス及びクレジット収納業務	①金融機関等の窓口での混雑を緩和し、新型コロナウイルス感染症拡大の防止を図る。 ②コンビニ現金収納・クレジット収納・スマートフォン決済収納に係る手数料及び利用料 ③スマートフォン決済収納手数料 @57円×年間見込455件+消費税 2,593円=28,528円 クレジット収納業務システム利用料 15,000円×12月+消費税18,000円=198,000円 クレジット収納業務納付情報利用料 15,000円×12月+消費税18,000円=198,000円 ④-	①-Ⅳ-3. リモート化等によるデジタルトランスフォーメーションの加速	425,000	425,179	100.04%	425,179	コロナ禍において人流を抑え、行政サービスの継続に寄与した。
47	新型コロナウイルス感染症対応医療関係従事者支援事業	①医療従事者において、新型コロナウイルス感染症を患いながら、心身に負担がかかる中、強い使命感を持って業務に従事している者に対し、その労苦に報いるため支援金を交付する。 ②扶助費 ③病院・診療所 403人×@10,000=4,030,000 歯科診療所 21人×@10,000=210,000 薬局 29人×@10,000=290,000 ④病院・診療所、歯科診療所、薬局従事者	①-Ⅱ-1. 雇用の維持	4,530,000	4,360,000	96.25%	4,360,000	医療従事者436人に支給し、雇用の維持に繋がった。
48	医療相談アプリサービス事業	①コロナ禍の中、小さい子供を持つ家庭は病院受診に不安を感じる人が多い。医療相談アプリサービスは、医師による高度な遠隔医療相談ができるため、感染症に対するリスクを避けることができ、病気や育児に対する不安の軽減となる。 ②医療相談アプリサービス委託料 ③託料 12か月×@30,000×1.1=396,000 ④就学前の乳幼児(家族5人まで利用可)	①-Ⅳ-3. リモート化等によるデジタルトランスフォーメーションの加速	396,000	396,000	100.00%	396,000	登録者76人、相談件数116件となり、人流抑制による感染症予防や保護者の不安の軽減に繋がった。
49	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策業務(フォレスバ大子)	①新型コロナウイルス感染症拡大の影響により休止していた大子広域公園多目的温泉プール(フォレスバ大子)の営業再開後の感染拡大防止対策に必要な環境整備をすることで利用者の安全安心及び施設の円滑な運営を図る。 ②新型コロナウイルス感染症拡大防止に必要な機材等に必要経費 ③備品購入費 1式 739,000円(サーモカメラ、空気清浄機等) ④フォレスバ大子	①-Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	739,000	1,500,690	203.07%	1,500,690	感染症対策用入場者制限時待機用テント2張、空気清浄機9台、顔認証サーモグラフィ1台、電気噴霧器4基、体温検知顔認証カメラ1台、パーティション10台購入により感染拡大防止に努め、利用者の安全安心及び施設の運営継続を図った。
50	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策業務(グリーンヴィラ)	①新型コロナウイルス感染症拡大の影響により休止していた大子広域公園オートキャンプ場(グリーンヴィラ)の営業再開後の感染拡大防止対策に必要な環境整備をすることで利用者の安全安心及び施設の円滑な運営を図る。 ②新型コロナウイルス感染症拡大防止に必要な機材等に必要経費 ③備品購入費 1式 785,175円(サーモカメラ、空気清浄機等) ④グリーンヴィラ	①-Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	788,000	787,185	99.90%	787,185	電気噴霧器5基、空気清浄機19台、体温検知顔認証カメラ1式の購入により感染拡大防止に努め、利用者の安全安心及び施設の運営継続を図った。
59	和牛乳牛飼料支援補助金	①新型コロナウイルス感染症拡大の影響下においても、大子町内の畜産業、酪農業を維持するため、飼料の一部を補助する。 ②補助金 6,000,000円 ③2,000円×2,744頭=5,488,000円 ④畜産農家、酪農家	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	5,488,000	5,488,000	100.00%	5,488,000	畜産業、酪農業の飼料代の一部補助2,744頭分を支援し、酪農業の維持に繋がった。
60	おやき学校管理業務	①新型コロナウイルス感染症の影響により、体験学習等や飲食等の集客事業を自粛している大子おやき学校について、感染収束後における集客事業の再開による地域振興に向け施設の維持管理を適切に行うため、指定管理委託料に充当する。 ②おやき学校管理業務委託料 ③年間指定管理委託料 補正分2,000千円 ④大子おやき学校	①-Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	2,000,000	2,000,000	100.00%	2,000,000	新型コロナウイルス感染症の影響を受けるおやき学校の維持管理等ができ、スムーズな再開等に繋がった。
61	茶の里公園管理業務	①新型コロナウイルス感染症の影響により、体験学習等や飲食等の集客事業を自粛している奥久慈茶の里公園について、感染収束後における集客事業の再開による地域振興に向け施設の維持管理を適切に行うため、指定管理委託料に充当する。 ②奥久慈茶の里公園管理業務委託料 ③年間指定管理委託料 補正分3,000千円 ④茶の里公園	①-Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	3,000,000	3,000,000	100.00%	3,000,000	新型コロナウイルス感染症の影響を受け茶の里公園の維持管理等ができ、スムーズな再開等に繋がった。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業効果

62	大子町緊急植栽奨励金事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により、木材流通が滞り木材価格が低迷しているため、失業者が増えることが危惧されている。そのため、木材が生産されない保育(植林)に係る森林整備を進めることにより、林業担い手の雇用維持を図る。 ②国又は県の造林補助事業の対象となった町内にある森林の所有者で、皆伐による伐採跡地に苗木を人工的に植栽した方に対し、植栽を実施した面積のヘクタール数(小数点第2位以下切捨て)に20万円を乗じて得た額を奨励金として交付する。 ③適宜の実績数値により算出(200千円/ha×2.5ha) 500千円 ④森林所有者	①-Ⅱ-1. 雇用の維持	500,000	499,990	100.00%	499,990	12人に支給し、森林整備を進めることができ、林業従事者の雇用の維持に繋がった。
63	大子漆生産振興対策事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により、大子町の貴重な文化資源である大子漆の生産・振興への影響が危惧されることから、関係団体への補助金に充当し、生産・振興の回復及び漆産業の更なる発展を図る。 ②大子漆の生産・振興に係る経費 ③補助金 700千円 ④大子漆関連団体	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	700,000	700,000	100.00%	700,000	大子漆保存会、大子漆工芸くらぶへ補助し、コロナ禍においても漆産業の継続ができた。
64	大子那須植生産振興対策事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により、大子町の貴重な文化資源である大子那須植の生産・振興への影響が危惧されることから、関係団体への補助金に充当し、生産・振興の回復及び植産業の更なる発展を図る。 ②大子那須植の生産・振興に係る経費 ③補助金 200千円 ④大子那須植関連団体	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	200,000	200,000	100.00%	200,000	大子那須植保存会へ補助し、コロナ禍においても植産業の継続ができた。
65	林業担い手育成強化対策事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により、木材流通が滞り木材価格が低迷しているため、失業者が増えることが危惧されている。そのため、社会保険加入に係る補助を実施し、林業担い手の負担を軽減することにより、雇用維持を図る。 ②社会保険加入(社会保険・雇用保険・厚生年金・林業退職金共済)に係る補助金を交付する。 ③認定事業者4社からの要望額 981千円 ④認定事業者	①-Ⅱ-1. 雇用の維持	981,000	950,000	96.84%	950,000	林業の担い手を育成する町内4事業所へ補助し、林業従事者の雇用の維持に繋がった。
66	中央公民館1階男子トイレ改修工事	①大子町における文化活動の拠点である中央公民館は、文化団体やスポーツ団体などが様々な各種活動を行う地、公民館講座など年間を通じて活気に包み込まれている。しかし、施設が老朽化しており、既存のトイレは和式であり高齢者に使用しづらい他、車いすの使用もままならない状況である。今回、洋式化へ改修し多目的トイレの設置などすることにより、利用者の利便性と衛生管理の向上を図られる。 ②中央公民館1階男子トイレ改修工事費 ③別添の工事内訳書(設計書)のとおり ④中央公民館	①-Ⅳ-4. 公共投資の早期執行等	9,900,000	9,900,000	100.00%	9,900,000	和式トイレを洋式トイレに改修し、新型コロナウイルス感染症拡大防止を図った。
67	宮川コミュニティセンターエアコン設置工事	①宮川地区における行政や住民活動の拠点である宮川コミュニティセンターは、災害時の避難所に指定され、1階和室は畳み敷であり高齢者にも適していない。しかし、冷暖房施設がないため夏場や冬場の利用は避難所としては不適切な環境である。今回のエアコン設置により、避難所としてはもとより、様々な事業を子どもから高齢者まで快適な環境で行えるようになる。 また、自然災害等と併せてコロナウイルスが発生した状況でも、利用可能な部屋が増えることとなり、部屋を分けての避難ができ3密の対策をとることができる。 ②宮川コミュニティセンターエアコン設置工事費 ③別添の見積書のとおり ④-	①-Ⅳ-4. 公共投資の早期執行等	332,000	332,200	100.06%	332,200	避難所や会議室等として使用される和室について、1台エアコンを設置し新型コロナウイルス感染症等拡大防止を図った。
68	感染症対策スクールバス増便	①スクールバス運行における、車内での密接密着を避けるため、乗車率が過密となる路線について増便を行い感染症拡大防止に資する。 ②スクールバス運行増便経費 バス借り上げ料 ③スクールバス運行増便経費 @4,757,885円×1路線 ④-	①-Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	4,758,000	4,757,885	100.00%	4,757,885	乗車率を7割未満に抑え、スクールバスでの新型コロナウイルス感染症拡大防止に繋がった。
72	幼稚園感染症対策	①幼稚園の段階的な保育再開に際して、感染症対策等を徹底しながら、園長の判断で迅速かつ柔軟に対応することのできるよう、保育活動の再開を支援する経費を補助する。 ②補助対象経費は、消耗品費、備品費(据付費含む)、通信運搬費、借損料、雑役務費とする。 なお、感染症対策及び熱中症対策に係るものを対象とする。 ③幼稚園1園×@1,850,000円=1,850,000円 ④大子幼稚園	①-Ⅰ-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	1,850,000	1,078,065	58.27%	1,078,065	パーテーションや自動手指消毒器購入等の備品購入や、ハンドソープ、手指消毒液、殺菌消毒剤等の消耗品を購入するなど、感染症対策を徹底し、保育活動の継続に努めた。
73	県北6市町合同誘客促進事業	①新型コロナウイルス感染症拡大により、訪れる観光客の入れ込みが著しく落ち込んだ茨城県北6市町と県共同の事業により、茨城県宿泊促進事業(いはらき応援割)の事業に合わせ、県民を対象とした広告宣伝を行い、安心で安全な県北エリアの観光地の魅力を紹介宣伝することにより、効率的、効果的な誘客促進を図る。 ②役員費 ③広告料 220千円 ④-	①-Ⅰ-6. 情報発信の充実	220,000	220,000	100.00%	220,000	県北6市町合同で新聞広告掲載。123,000部を発行し、コロナ禍での観光誘客に繋がった。
74	観光関連事業者等応援支援金事業	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大により経営に影響を受けた観光客を対象とした駐車場経営及び土産物店を営業者を対象に、事業の継続を下支えし、再起を応援するための支援金を交付する。 ②補助金(駐車場) 5件×@100千円 ③補助金(土産物店) 3件×@100千円 ④町内で観光客向け駐車場及び土産物店を営業者	①-Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	1,800,000	1,300,000	72.22%	1,300,000	観光客を対象とした駐車場経営及び土産物店の3事業者へ支援し、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた観光関連事業者に対する事業継続のための支援を実施した。
75	中小企業者事業継続緊急支援金事業	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大により経営に影響を受けている中小企業者で、国の持続化給付金の交付要件を満たさない事業者を対象に、事業の継続を下支えし、再起を応援するための支援金を交付する。 ②補助金 ③【予算上】補助金(法人) 130件×@150千円 補助金(個人) 300件×@100千円 【実績見込み】10,000千円 ④町内でホテル、旅館、飲食店を営業者	①-Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	10,000,000	5,250,000	52.50%	5,250,000	法人19社、個人事業主24人に支援し、新型コロナウイルス感染症の影響を受けたホテル、旅館、飲食店に対する事業継続のための支援を実施した。
76	町営観光施設新型コロナウイルス感染症拡大防止環境整備事業	①指定管理者制度を導入している公共施設について、施設再開後の円滑な施設管理運営を行う観点から検温機等必要な機材の導入を行う。 ②・需用費(ペルパーテーション、案内表示板、アルコール消毒器ほか) ・備品購入費(A1サマーカメラ機器、顔認証サマーカメラ(スタンドタイプ)、待機用屋外テント、椅子、テーブル、アクリル仕切板ほか) ③・需用費 消耗品費 342千円 (パーテーション8千円/本 案内板7千円/基 アルコール消毒器5千円/台ほか) ・備品購入費 12,524千円 (A1サマーカメラ1,230千円/式 スタンドサマーカメラ490千円/基 テント94千円/基ほか) ④(一社)大子町振興公社・㈱フワフ	①-Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	12,860,000	11,980,217	93.16%	11,980,217	指定管理者制度を導入している公共施設5箇所について、サマーカメラ、パーテーション等の感染症対策用品等を導入し、運営継続の支援を実施した。
79	中小企業等新型コロナウイルス対策等広報事業	①中小企業者に対し新型コロナウイルス感染症対策としての各種融資や支援金等に関する情報提供を行う。 ②役員費 ③郵便料 6回×292,500円 新聞折込 5回×18,375円 ④-	①-Ⅰ-6. 情報発信の充実	1,866,000	121,123	6.49%	121,123	FMだいが、大子ジャーナル社、大子新聞社への広告により町民へ新型コロナウイルス感染症対策の各種支援制度の周知を実施した。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業効果

80	消費者行政新型コロナウイルス対策等広報事業	①町民に対し新型コロナウイルス感染症予防等に関する消費生活関係事業に関する情報提供を行う。 ②役員費 ③新聞折込 5回×18,375円 ④-	①-I-6. 情報発信の充実	92,000	20,125	21.88%	20,125	新聞折込チラシ(5,250部)により、町民に対し新型コロナウイルス感染症予防等に関する消費生活関係事業に関する町民への周知を実施した。
82	観光推進宿泊事業	①袋田の滝ライトアップ事業の開催期間に合わせ、町内の旅館等宿泊利用者に袋田観音施設利用券を贈呈するもので、プレミアム付加された旅行商品を販売することで魅力向上と宿泊利用者の増加を図るもの。 *大子来入(ダイゴイト)11/1~1/30 ②補助金 ③補助金 3333枚×@225円(*300*75%) ④大子町観光協会	①-III-2. 地域経済の活性化	750,000	546,750	72.90%	546,750	町内の旅館等宿泊利用者に袋田観音施設利用券を配布することで、宿泊者数増に寄与した。2,430枚配布した。
87	中小企業者経営改善支援事業	①地域経済の活性化を図るため「新商品開発・販路開拓」、「人材不足」など社会情勢の変化に応じ持続的な経営に向けた取り組みを支援するための必要な経費の補助を行う。 また、新型コロナウイルス対策費用を対象に加える見込み ②補助金 ③補助金(1/2) 5件×@250千円=1,250千円 補助金(有証明書 2/2) 1件×@500千円=500千円 ④町内に住所、事業所を有する事業者	①-III-2. 地域経済の活性化	3,250,000	3,311,523	101.89%	3,311,523	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける13事業者へ支援した。
90	プレミアム商品券発行事業補助	①町内の幅広い商店等で使用できるプレミアム商品券発行事業の助成を行い地域経済の活性化を図る。 *1人当たり購入額上限5万円分 ②補助金 ③事業費補助 20,000千円 事務費補助 3,000千円 ④大子町商工会	①-III-2. 地域経済の活性化	23,000,000	22,695,000	98.67%	15,432,600	2億円のプレミアム付商品券が完売し、約98%の219,695,000円が町内消費に繋がった。
93	第2波の到来を見据えた感染予防対策用品の備蓄	①第2波の到来を見据えて、町民・事業者に改めて感染予防の啓発を行うとともに、マスク、消毒用アルコール等の感染予防対策用品の備蓄を進め、安全・安心の強化を図る。 ②感染症が蔓延した場合、医療機関、高齢者施設、学校、公共・観光施設等において不足が予想されるマスク、消毒用アルコールを確保する。また、町内で感染者が発生した場合に備えて、消毒作業用品を整備する。 ③【マスク】2,812,800円 【消毒用エタノール】323,400円 【感染予防対策用品】980,243円 【消毒作業用品】752,700円 ④-	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	4,870,000	4,796,543	98.49%	4,796,543	住民へのマスク配布(14,960枚)等により、感染症対策用品不足の緩和や不安の軽減に努めた。
94	避難所における感染症対策の強化	①新型コロナウイルス感染症のまん延が続いている状況において、災害が発生した場合に備えて、避難所における感染症対策の強化し、町民の生命を守るともに、感染リスクの低減を図る。 ②密集・密接を避けるためによりある避難スペース(ゾーニング)や避難者の健康状態に応じた専用スペースを確保する。また、体育館での熱中症対策や強制的な換気のため大型扇風機を設置する。これらの資機材を保管するため、防災倉庫を整備する。 対策本部、避難所運営スタッフ、保健所・医療機関との円滑な連絡体制を構築するため、衛星携帯電話、IP無線機を整備する。 ③・防災倉庫 @344,000円×2基+諸経費(107,000円)×1.1=874,500円 ・避難所用簡易間仕切り @26,300円×80個×1.1=2,314,400円 ・避難所用大型扇風機 @35,000円×2台×6箇所×1.1=462,000円 ・避難所用ファン @4,200円×50個×1.1=231,000円 ・冷却遮断アルミシート @980円×1,000枚×1.1=980,000円 ・合鍵 @600円×4本=2,400円 ・合鍵 (@1,500円×40本+送料520円×2)×1.1=67,144円 ・合鍵 (@2,000円×4本+送料520円)×1.1=9,372円 ・防災備蓄換気用枕木 @1,800円×4本×1.1=7,920円 ・IP無線機 (@70,000円+充電器4,120円)×10基×1.1=815,320円 ・IP無線機使用料(20台) @49,940円×4月=199,760円 ・コミュニティセンター衛星携帯電話使用料 @4,900円×8台×12月=470,400円 ・換温済シール印刷 @120×100,000枚×1.1=132,000円 ④-	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	5,983,000	5,982,684	99.99%	5,982,684	倉庫(2基)、簡易間仕切り(80個)、大型扇風機(2台×6箇所)、避難所用ファン(50個)、冷却遮断アルミシート(1,000枚)、合鍵(48本)、換気用枕木(4本)、IP無線機(10基)、IP無線機使用料(20台)、衛星携帯電話使用料(8台)、換温済シール印刷(100,000枚)を購入し、12避難所での感染症対策を図った。
95	避難勧告等の発令対象区域の設定	①全国で未だに散発的に感染者が発生している状況において、大雨や台風などの自然災害が発生し、多くの住民が避難所に避難した場合、「3つの密(密閉・密集・密接)」が発生し、感染リスクが高くなると考えられる。このため、感染リスクの高い地域の住民には、親族・友人宅への避難や自宅での垂直避難(2階などの上層階へ移動すること)を優先していただくこと。また、それ以外の地域の住民には、安全な自宅に留まっていたことが感染症対策の上で重要となる。 当該業務は、地域住民の感染防止に配慮した避難行動に資するよう、その居住地域が、ハザードマップ上の危険区域かどうか、自宅での垂直避難が可能かどうかの判断指標を明示することを目的とする。 ②各種データやGISを活用し、洪水浸水想定区域、早期の立止避難が必要な区域、浸水、土砂災害警戒区域(イエローゾーン)、土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)のハザード別に、所在する世帯を抽出し、それらの感染リスクを当該世帯に通知する。 ③避難勧告等の発令対象区域設定業務 3,150,000円×1.1=3,465,000円 ④-	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	3,465,000	3,465,000	100.00%	3,465,000	コロナ禍における避難所の3密回避のため、避難勧告等発令対象区域を設定した。
97	大子町新型コロナウイルス感染症対応医療・福祉関係従事者支援金支給事業(障がい)	①大子町内の福祉施設等で新型コロナウイルスの感染防止対策を講じながら障がいサービス等の継続に努めていただいた従事者に対して慰労金を支給する。 ②支援金 ③大子町内障がい施設従事者59人×@10,000円=590千円 ④大子町内福祉関係従事者	①-II-1. 雇用の維持	590,000	570,000	96.61%	570,000	福祉施設等で新型コロナウイルスの感染防止対策を講じながら障がいサービス等の継続に努めていただいた福祉関係従事者79人に支給することで、雇用の維持に努めた。
98	大子町新型コロナウイルス感染症対応医療・福祉関係従事者支援金支給事業(福祉)	①大子町内の福祉施設等で新型コロナウイルスの感染防止対策を講じながら福祉サービス等の継続に努めていただいた従事者に対して慰労金を支給する。 ②支援金 ③大子町内福祉施設従事者75人×@10,000円=750千円 ④大子町内福祉関係従事者	①-II-1. 雇用の維持	750,000	750,000	100.00%	750,000	福祉施設等で新型コロナウイルスの感染防止対策を講じながら福祉サービス等の継続に努めていただいた福祉関係従事者75人に支給することで、雇用の維持に努めた。
100	イルミネーション事業	①町と主要都市を結ぶJR水郡線は、地域住民の交通手段として重要な役割を担うとともに、地域の経済活動の基盤である。新型コロナウイルス感染症の影響が軽減中、駅前賑わいを創出し、水郡線の利用促進に資することを目的とする。 ②水郡線利用促進SILミネーション事業業務委託料 電気料 ③水郡線利用促進SILミネーション事業業務委託 2,565千円 道の駅奥大慈だいごイルミネーション業務委託 1,465千円 電気料 63千円 イルミネーションケーブル404千円 ④-	①-III-2. 地域経済の活性化	4,497,000	4,230,230	94.07%	4,230,230	鉄道ファン、子育て世代や孫を連れて高齢者層が訪れ、コロナ禍で低迷する中心市街地の賑わいに繋がった。
101	水郡線プロモーション事業	①新型コロナウイルスの感染拡大により影響を受けているJR水郡線について、利用客数の増加及び観光誘客を目的に、JR東日本と連携し、公募を待って水郡線の駅舎(候補:常陸大子駅、袋田駅、小川駅及び下小川駅)にアート作品を展示し、地域振興を図る。 ②水郡線プロモーション事業委託料 ③アーティスト選定費 1,000千円 制作支援費 1,000千円 ④-	①-III-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	2,000,000	2,209,701	110.49%	2,209,701	子育て世代や若い世代の乗客、及び水郡線利用者からのイメージアップに繋がっており、コロナ禍で低迷する地域経済の活性化に繋がった。
102	議会運営リモート会議推進事業	①議会運営に関する委員会や全員協議会をリモート会議で行い、3密を回避することで、新型コロナウイルスの感染を予防する。 ②タブレット購入費及びシステム運用費 ③タブレット購入(ケース・付属品含む) 79,300円×14台×1.1=1,222千円 システム運用費及び手数料(3,483円×3月×14台+3,000円×14台)×1.1=208千円 アプリ使用料及び初期設定費 12,340円×16台×1.1=218千円 合計1,640千円 ④-	①-IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	1,648,000	1,596,562	96.88%	1,596,562	議会運営に関する委員会や全員協議会をリモート会議で行うため、タブレットを14台購入し、3密を回避し新型コロナウイルス感染予防に繋がった。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業効果

103	大子産米作付支援事業補助金	①新型コロナウイルス感染拡大防止の影響下においても、大子町内の水稲農業を維持するため、肥料代の一部を補助する。(WCS、飼料用米を除く) ②R2年度の米稲作付10aにつき2,000円の肥料代を補助する。(WCS、飼料用米を除く) ③肥料代約8,000円/10a(米生産費年統計(関東・東山))×1/4を補助 ④会計年度任用職員を雇用し事務を執行する。 ⑤委託料:1,976千円 補助金:9,000千円 ※450ha×2,000円/10a ⑥水稲作付農家 約1,330戸	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	10,976,000	9,491,400	86.47%	9,491,400	コロナ禍において、大子町内の水稲農業を維持するため、水稲農業者909人に肥料代の一部を補助した。
104	奥久慈大子蒔蒔作付支援事業補助金	①新型コロナウイルス感染拡大防止の影響下においても、大子町内の蒔蒔作付を維持するため、肥料代の一部と集荷用コンテナの共同整備事業の補助を行う。 ②R2年度の蒔蒔作付10aにつき12,000円の肥料代を補助する。 ③肥料代約25,200円/10a(JA常陸調べ)×1/2を補助 ④集荷用コンテナの共同整備事業 3,035,120円×10/10 ⑤作付支援補助金 2,606,100円 ※21.7ha×12,000円/10a 集荷用コンテナの共同整備事業 3,035,120円×10/10 ⑥奥久慈大子蒔蒔生産者団体(加入者23件)	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	5,643,000	5,641,220	99.97%	5,641,220	コロナ禍において、大子町内の蒔蒔作付を維持するため、蒔蒔生産者20人に肥料代の一部と集荷用コンテナの共同整備事業の補助を行った。
105	地域おこし協力隊起業支援補助金	①コロナウイルス感染症の影響を受けている町内観光業の支援や地域の活性化に資する事業やテレワーク推進事業を行うことを目的に、今年度退職した元地域おこし協力隊員1名が町内で起業するため、その起業支援と ②地域おこし協力隊起業支援補助金 1,000千円(1名×1,000千円) ③地域おこし協力隊起業支援補助金 1,000千円(1名×1,000千円) ④元地域おこし協力隊	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	1,000,000	1,000,000	100.00%	1,000,000	アーティストの誘致や観光施設でのアート展示等による関係人口増に繋がり、コロナ禍で低迷する地域経済活性化に繋げた。
106	職員採用試験	①新型コロナウイルスの影響により、予定していた試験会場が使用できなくなった。 ②職員採用試験は各方面からの受験者を受入れるため、交通の便の良い水戸駅に隣接する広い会場において、三密対策を徹底し、感染防止を図る。 ③試験会場及び職員控室の使用料 ④試験会場使用料 16,698円×10時間=166,980円 職員控室使用料 3,630円×10時間=36,300円 ⑤	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	204,000	214,697	105.24%	214,697	試験会場での新型コロナウイルス感染症のクラスターの発生及び感染者がなかった。
107	大子町新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業(保育所施設)	①新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため町内の公立保育所に対し、マスクや消毒液等の衛生用品や感染防止のための備品の購入等に対する支援を行うとともに、職員が感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施していく。 ②感染防止のための消耗品及び備品の購入 ③消耗品費 @250,000円×3保育所 計750,000円 施設用備品 @800,000円×3保育所 計2,400,000円 ④町内保育所施設	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	3,150,000	3,029,179	96.16%	3,029,179	町立保育所全て(3施設)において、低濃度オゾン発生装置などの感染症対策用備品購入や、手指消毒液、殺菌消毒剤等の消耗品を購入するなど、感染症対策を徹底し、保育活動の継続に努めた。
108	大子町新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業(私立保育園)	①新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため町内の私立保育園に対し、マスクや消毒液等の衛生用品や感染防止のための備品の購入等に対する支援を行うとともに、職員が感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施していく。 ②感染症拡大を防止するための私立保育園への補助 ③補助金 @1,050,000円×2保育園 計2,100,000円 ④私立保育園	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	2,100,000	2,100,000	100.00%	2,100,000	町内の私立保育園(2園)が、コロナ禍においても感染症対策を徹底し、保育活動の継続出来るよう、感染症対策用備品や消耗品を購入するための補助金を支給した。
109	ワークスペース整備業務	①コロナ禍で三密を伴う通勤やオフィス勤務を避け、新たな働き方としてテレワークが目立っている。その中でも、ワークとバケーションを組み合わせた遠征型「ワーケーション」を推進するため、奥久慈の里公園をサテライトオフィスおよびワーキング施設として活用する。 ②大子町の魅力である、自然豊かな環境に活かすことで、都会のオフィス群の中で働く方に日々の仕事のストレスから解放されて、より生産的・創造的な仕事に取り組まることが期待される。 また、東京2020オリンピックに向け、日本の伝統文化である茶室をオフィスとし、国内外からの顧客誘致を目指す。 ③(サテライトオフィス整備費) 茶の里公園内の整備 インターネット設備の整備 ④茶の里公園茶室修繕工事費用 2,255,000円 プレッツ光導入費用 149,688円 プレッツ光通信費用 28,298円 OA周辺機器購入費用 53,240円 ⑤茶の里公園	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	2,486,000	2,486,226	100.01%	1,243,226	茶の里公園内に、コロナ禍での新たな働き方としてサテライトオフィス、ワーキング施設として活用できるよう施設内を整備した。
110	医療機関等事業継続支援金	①新型コロナウイルス感染拡大により収益不足に加え事業継続のため支援する。 町民への医療提供体制の維持が見込まれる。 ②事業継続のための支援金 ③病院・診療所(有床)5施設×@100,000円=5,000,000円 診療所(無床) 145,800円×6月×1.1=962,280円 ④歯科医院 5施設×@500,000円=2,500,000円 薬局 6施設×@300,000円=1,800,000円 整骨院 1施設×@300,000円=300,000円 鍼灸院 4施設×@300,000円=1,200,000円 ⑤町内医療機関(病院・診療所、歯科医院、薬局)	①-II-2. 資金繰り対策	11,500,000	11,500,000	100.00%	11,500,000	新型コロナウイルス感染拡大により影響を受ける病院・診療所(有床)5施設、診療所(無床)1施設、歯科医院5施設、薬局6施設、整骨院1施設、鍼灸院4施設に支援し、医療提供体制の維持に努めた。
111	日本郵便と大子町との包括連携事業	①高齢化や交通弱者、新型コロナウイルス感染拡大防止等を踏まえ、役場まで出向くことなく地域において公的証明書などの発行事務が行えるよう事務の一部を郵便局に委託し住民サービスの向上・事務の効率化を図る。 ②地域郵便局にて事務の一部を取り扱うことにより、行政サービスの拠点づくり及び近隣住民のサービス向上を図る。 ③委託料(R2.11~R3.3) 1,124,750円 ④事務機器使用料 145,800円×6月×1.1=962,280円 ⑤事務機器回収工事 10,300円×4カ所×1.1=45,320円 ⑥証明書発行契印機 142,000円×3台×1.1=468,600円 ⑦機器通信料 6,400円×4カ所×1.1=168,960円 ⑧機器保守料 6,800円×4カ所×6月×1.1=179,520円 (うち手数料として210千円) ⑨-	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	2,603,000	1,922,399	73.85%	1,922,399	町内郵便局4箇所にて証明書発行が可能となり、コロナ禍において人流の抑制に繋がった。
112	大子町畜場における新型コロナウイルス感染拡大防止対策	①大子町畜場における施設の使用制限を行い、3密防止対策を講じることで、感染機会を削減し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止する。 ②ペルトバーション(ガイドボール2本セット)の購入 ③12,100円×13組 ④大子町畜場	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	158,000	157,300	99.56%	157,300	町畜場において、感染症対策(入場方法の変更)を実施したことにより、コロナ禍においても休憩することなく円滑な運営をすることができた。
113	中小企業者事業継続家賃支援金事業	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大により経営に影響を受けている中小企業者で、国の家賃支援給付金の交付要件を満たさない事業者を対象に、事業の継続を下支えするため、家賃の負担を軽減する支援金を交付する。 ②補助金 ③(予算上)補助金(法人・個人) 35,666件×最大@50千円×6カ月=10,700千円 *支払資料の1/2(月額上限5万円) 【実績見込み】 3,000千円 ※県補助金1,500千円(2/1) ④事業のために占有する土地や建物の賃料を支払う必要のある中小企業者等、5~12月までの売上高について前年同月比▲20%以上となるもの	①-II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	3,000,000	1,502,130	50.07%	841,193	国の家賃支援給付金の交付要件を満たさない事業者を対象に7事業者へ支援した。
114	団体旅行誘致促進助成金事業	①町内への団体旅行の誘致を促進するため、「新しい旅のエチケット」等の旅行者への普及・啓発に努めるとともに、寒さに向けて取り組む内容で貸切バスを利用した当町への旅行を進行する旅行者に対し旅行費用の一部を助成するもの。(日帰り、宿泊の別なし) ②補助金 ③補助金 20名×18本権行×@5千円=1,800千円 ④旅行参加者1人に当たり5,000円とする。日帰り、宿泊の別なし *GO TO(国)、1/ばさばさ提携県との併用は可能。他の地方公共団体による同様の内容での補助金の併用は不可。 ⑤旅行業法登録事業者	①-Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	1,800,000	765,000	42.50%	765,000	5事業者へ補助し、153人を誘致し、コロナ禍で低迷する観光産業等の振興に寄与した。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業効果

115	(一社)大子町振興公社に対する活動継続支援事業	①新型コロナウイルス感染症対策としての施設の休止や観光客の自粛等により組織運営上、大きな支障が生じている一般社団法人大子町振興公社(町)施設指定管理者の事業継続を支援するため、経営の安定を図るための助成を行うもの。新型コロナウイルス感染症対策として円滑な施設運営を行うためのサーマルカメラ、消毒器、アクリル板等の導入については別途計上済み ②補助金 ③事業活動の継続に必要とする額 ④(一社)大子町振興公社	①-Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	59,736,000	58,000,000	97.09%	58,000,000	(一社)大子町振興公社が町の指定管理者として運営する施設の休止や観光客の自粛等を受けている事業継続を支援するため、経営の安定を図るための助成を実施した。
116	茶の里公園施設改修工事	①設置から25年が経過し施設内の各種設備の老朽化が進んでいる。また、トイレの一部が洋式化されていないことから、新型コロナウイルス感染症防止を図るため、トイレの設備を更新し併せて洋式化することにより衛生環境及び外国人観光客の使用環境を改善する。 ②茶の里公園施設改修工事 トイレ洋式化工事 2基 ③工事請負費 484千円×2基=968千円 ④茶の里公園	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	968,000	962,500	99.43%	962,500	観光施設のトイレ2基を洋式化することにより、感染症対策が推進できた。
118	遠隔・オンライン学習の環境整備 GIGAスクール構想への支援事業	①現在の通信遅延状態を解消するため、GIGAスクール構想における情報通信ネットワーク環境整備事業の活用によるLAN整備と同時に、各学校へサーバを設置し、直接インターネットへ接続することで現在頻発している遅延解消を図るもの。校内における学習の充実とリモートでの学習環境整備により、コロナ禍においても切れ目ない学びの保障が可能になる。今回は、上記の導入に伴い新たに発生する通信料を計上するもの。 ②GIGAスクール構想における端末整備及びネットワーク環境強化に対応するため、インターネット回線を新規に増やす際の光回線接続費用(GIGAスクール関係国庫補助には当たらない部分) ③各小中学校学習用ネットワーク通信料 小学校分383,400円 中学校分256,000円 ④町内小中学校	①-Ⅳ-3. リモート化等によるデジタルトランスフォーメーションの加速	640,000	11,495	1.80%	11,495	町立小学校6校、町立中学校4校において通信遅延状態が解消され、コロナ禍におけるリモート等での学習環境が整えられた。
120	GIGAスクール対応教育情報ネットワークVPN更新構築業務	①役場サーバと教育委員会事務局、各学校をつなぐ教育情報ネットワーク上のVPN(バーチャルプライベートネットワーク)を再構築する必要があるため計上するもの。 校内における学習の充実とリモートでの学習環境整備により、コロナ禍においても切れ目ない学びを保障するためのGIGAスクール構想における情報通信ネットワーク環境整備により、授業で使用するネットワークは、通信の安定と高速化を図るため、各学校からインターネットに接続する方式に変更することに伴い、再構築が必要となる。 ②GIGAスクール構想における端末整備及びネットワーク環境強化に対応するため、機器の更新及び再設定するための費用(GIGAスクール関係国庫補助に当たらない部分) ③GIGAスクール対応教育情報ネットワークVPN更新構築業務 1,797,120円×1式×1.11=1,976,832円 ④-	①-Ⅳ-3. リモート化等によるデジタルトランスフォーメーションの加速	1,977,000	1,672,000	84.57%	1,672,000	町立小学校6校、町立中学校4校において、情報通信ネットワーク環境整備により、授業で使用するネットワークの通信の安定と高速化が図られた。
121	学校保健特別対策事業費補助金	(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業) ①各学校が段階的な学校再開に際して、感染症対策等を徹底しながら児童の学習保障を確保するための新たな試みを実施するに当たり、校長の判断で迅速かつ柔軟に対応することの出来るよう、学校教育活動の再開を支援する経費を補助する。 ②補助対象経費は、消耗品費、備品費(据付費含む)、運送運搬費、借損料、経費控除とする。 ③感染対策及び熱中症対策に係るものを対象とする。 ④小学校6校×@1,050,000円=6,300,000円 中学校4校×@1,050,000円=4,200,000円 合計10,500千円 ※国庫補助の事業費上限が10,000千円のため、上限額を超える事業費500千円は、地方単独事業として計画書№140に計上 ⑤町内小中学校	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	10,000,000	10,489,798	104.90%	5,489,798	町立小中学校10校で感染症対策用品等を購入し、コロナ禍での学校教育活動の再開を支援した。
122	学校臨時休業対策費補助金	①学校の臨時休業に伴う学校給食の中止により、既に発注されていた食材に対する違約金を事業者へ支払い、安定的な学校給食の継続に資する。 ②令和2年3月分のパン、米飯、メンの委託加工費に対する違約金への国の補助に対する地方負担分。 ③・パン 965個 31,257円×1/4=7,814円 ・メン 1,157個 42,169円×1/4=10,542円 ・米飯 8,099食 297,601円×1/4=74,400円 ④-	①-I-8. 学校の臨時休業等円滑に進めるための環境整備	371,000	370,618	99.90%	93,618	既に発注されていた食材に対する違約金を支払い、学校給食の安定的な供給及び納入業者の経営維持に繋がった。
123	秋の奥久慈りんごPR事業	①町の特産品である奥久慈りんごの収穫期において、新型コロナウイルスの影響により学校や幼稚園等の遠足行事が中止となるなどし、予約分として確保されているりんごが消費されなくなることが予想されるため、感染症対策を理由とした遠足等行事の中止決定を行い町内のりんご園への来訪を中止した学校施設等へりんご加工製品を贈呈し、奥久慈りんごOPR及びりんご園への支援を行うもの。 ②委託料(りんごりんご加工品)購入費、チラシ作成費、包装費、手数料 *小学校:4校(水戸・ひたちなか) ごとも園1園(福島県) ③・502個×@300×1.08=162,648円 +配達料 5,000円 +手数料 17,352円 ④(一社)大子町特産品流通公社	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	185,000	185,000	100.00%	185,000	小学校4校、認定こども園1園に配布し、コロナ禍で中止になった遠足で利用されるはずであったりんご園(生産者)への支援に繋がった。
124	自動手指消毒機の設置	①自動の手指消毒機を設置することで、容易に高齢者や母子の手指消毒ができる。また、検診(健診)時や教室等では消毒用紙等に触れることなく、衛生的であり安心して使用ができ感染症の予防になる。 ②備品購入費 34,100円 ③ノートタッチ式ディスペンサー 2台×@10,500円×1.1=23,100円 ノートタッチ式ディスペンサー用スタンド 1台×@9,000円×1.1=9,900円 トレイ 2個×@500円×1.1=1,100円 ④-	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	35,000	34,000	97.14%	34,000	自動手指消毒機の購入により、各種検診や教室等での感染拡大等が発生せずに実施できた。
125	帰省学生に対するPCR検査費用助成金交付事業	①PCR検査費用助成金の交付により、大子町に帰省する学生が、帰省前に検査を受け新型コロナウイルス感染を危険にさらさず、安心して帰省できるようなる。もって町民の感染拡大の防止を図る。 ②負担金、補助及び交付金 ③中・高校生 @20,000×10人=200,000円 大学生(専門学生含む) @20,000×70人×4年=5,600,000円 大学院生 @20,000×25人×2年=1,000,000円 ④自宅を離れ、現住所が町外である中等教育学校、高等学校、大学、大学院、及び専門学校に在籍する学生の保護者	②-I-2. PCR検査・抗原検査の体制整備	3,400,000	498,156	14.65%	498,156	大子町に帰省した27人の学生がPCR検査を受け、町内での新型コロナウイルス感染症拡大防止に繋がるとともに、安心して帰省することができた。
126	業者契約システム導入事業	①入札参加資格者名簿の照会が財政課の1台のPCでしかできなかったため、台帳の閲覧、出力の際に各担当課の職員が財政課の事務室に入り、当該PCにより照会等を行っていたが、本システムを導入することにより、職員同士の接触機会を大幅に減らすことができる。それにより、コロナウイルス感染症の感染拡大の防止となるもの。 ②・業者契約管理システム導入業務 ・業者契約管理システム利用料 ③・業者契約管理システム導入業務 1,100,000円 ・業者契約管理システム利用料 46,200円 ④-	②-II-1. デジタル改革	1,147,000	1,146,200	99.93%	1,146,200	システムの導入により、共有の端末で処理していた事務処理を分散して行う事ができるようになり、庁舎内での新型コロナウイルス感染症拡大に繋がった。
127	おやき学校衛立(抗菌シート)設置	①大子おやき学校衛立(抗菌シート)設置 ②大子おやき学校において、3密対策として飲食スペース等に衛立(抗菌シート)を設置し感染機会を低減することにより、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止を図る。 ③3,200円×18組 ④-	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	149,000	148,500	99.66%	148,500	衛立(抗菌シート)設置購入により、クラスター等が発生せずに開始できた。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業効果

128	大子町成人祝金支給事業	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大により開催を延期した「令和3年大子町成人のつどい」の該当者に対し、成人を祝福すること及び、延期により要する費用等(衣装等のキャンセル料)の補てんを行うことを目的として支給する。 ②成人者1人につき一律20,000円×対象者の補てん＝3,000,000円 ③成人のつどい該当者 150名 ④「令和3年大子町成人のつどい」該当者	①-I-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	3,000,000	2,720,000	90.6%	2,720,000	150人の該当者のうち136人からの申請があり、コロナ禍で延期された成人式の衣装キャンセル料等に対する支援を行った。
129	大子町成人のつどい該当者に対する新型コロナウイルス感染症PCR検査費用助成金交付事業	①「令和3年大子町成人のつどい」参加者が、新型コロナウイルス感染症を危惧することから、安心して参加できるようにするとともに、町民への感染拡大防止を図ることを目的とする。 ②成人者1人につき上限20,000円の助成×対象者150名＝3,000,000円 ③町内で受けるPCR検査の費用 20,000円 ④成人のつどいの該当者 150名 ⑤成人のつどい該当者 ・成人のつどい開催前日までにPCR検査を受けた者 ・成人のつどいに参加することを目的とした準備のため、PCR検査を受けた者 ・成人のつどいに参加した後にPCR検査を受けた者	②-I-2. PCR検査・抗原検査の体制整備	3,000,000	288,200	9.6%	288,200	ワクチン接種証明も可にしていたことから申請者は少なかったが、検査による成人式参加者への金銭的負担の緩和により、ワクチン未接種者9人が検査を受け、成人式に参加することができた。
130	新型コロナウイルスまん延下における感染予防及び行政機能継続対策の強化	①新型コロナウイルスの感染拡大を踏まえ、その予防と行政機能の継続に資するよう、公共施設に感染予防対策機器を設置する。 ②来庁者が多い公共施設の入口にAIで顔検出し、リアルタイムで表面温度を測定できるサーモグラフィカメラ、一般の来庁者が滞留しやすいエリアに新型コロナウイルスの不活性化に効果があるオゾン除菌消毒器等を設置する。 ③AI顔認証サーモグラフィカメラ @550,000円×3台×1.1＝1,815,000円 ・オゾン除菌消毒器 @100,000円×9台×1.1＝990,000円 ・足踏式消毒液スタンド @19,900円×25台×1.1＝547,250円 ・消毒用エタノール(17L) @6,500円×30缶×1.1＝214,500円 ・次亜塩素酸水(20L) @9,500円×30箱×1.1＝313,500円 ④大字町役場 保健センター、庶政庁舎、保育所、環境センター、衛生センター、幼稚園、学校給食センター、中央公民館、音楽練習館、プテソフィア、リフレッシュセンター、柔剣道場、コメン、水道課、消防本部	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	3,880,000	3,597,000	92.7%	3,597,000	公共施設の感染症対策の徹底により、安定した住民サービスを提供できた。AI顔認証サーモグラフィカメラ3台、オゾン除菌消毒器9台、足踏式消毒液スタンド25台、消毒用エタノール(17L)30缶、次亜塩素酸水(20L)30本を購入。
131	消防本部における感染拡大防止対策の充実	①新型コロナウイルス感染拡大防止のため換気の悪い場所(換気扇取付が出来ない)へ換気目的扇風機を設置 ②工事請負費 ③消防庁舎廊下扇風機設置工事 常備消防費 14節 工事請負費 ・庁舎1階廊下3台(F-LA401-H 40cm羽根) @28,000円×3台 84,000円 同上電気配線・取付費 一式 @30,000円 小計114,000円 消費税込 @125,400円 ・庁舎1階廊下3台(F-LA401-H 40cm羽根) @28,000円×3台 84,000円 同上電気配線・取付費 一式 @30,000円 小計114,000円 消費税込 @125,400円 合計 251,000円-6,000円＝245,000円 ④-	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	245,000	240,900	98.3%	240,900	消防本部に扇風機6台を設置し、換気を推進し、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めた。
132	消防本部における感染拡大防止対策の充実	① 新型コロナウイルス感染拡大防止のため水道ハンドルの交換 男子トイレ小便器フラッシュバルブへの交換を行う ②需用費 ③○ハンドレバーの交換 @2,570円×15箇所×1.1 @42,405円 ○男子トイレ小便器自動フラッシュバルブ 4箇所 @199,980円 合計 @242,385円 ④-	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	243,000	242,385	99.7%	242,385	水道ハンドルの交換、男子トイレ小便器フラッシュバルブの交換を行い、不特定多数の者が接触する箇所を減らすことで、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めた。
133	消防本部における感染拡大防止対策の充実	①消防団が活動時の感染拡大防止のため、マスク、車両消毒液の購入配付する ②消防団組織にマスク(不織布マスク、防護マスク)の配付 ③消防車両へ消毒液の配付 ④非常備消防費 需用費 消耗品費 ⑤購入金額合計37,373,270円(購入契約額) GIGAスクール構想補助金合計28,955,000円 (R1補正繰越金9,810,000円、R2補正金18,045,000円) ・臨時交付金交付対象経費:20,335,000円(R2国補補正分)-18,045,000円 (R2国庫補助)＝2,290,000円 【購入契約額の内訳】 国補R1補正分:198台×50,710円＝10,040,580円 国補R2補正分:40台×50,710円＝20,334,710円 教員用端末購入費用:198台×50,710円＝6,997,980円 合計 37,373,270円(購入契約額) ④町内小・中学校の生徒及び教師	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	289,000	292,534	101.2%	292,534	町内8消防団の消防団員へのマスクや消毒液を配布し、新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めた。
134	学習用コンピューター購入事業	①GIGAスクール構想と連携し、児童生徒並びに教員が使用するノートパソコンを1人1台配置することにより、学校の臨時休業等の期間中も、切れ目ない学習環境を提供することが可能になるとともに、新しい日常における学びの保障が可能になる。 ②GIGAスクール構想における端末整備において補助対象とならない部分の経費 ③購入金額合計37,373,270円(購入契約額) GIGAスクール構想補助金合計28,955,000円 (R1補正繰越金9,810,000円、R2補正金18,045,000円) ・臨時交付金交付対象経費:20,335,000円(R2国補補正分)-18,045,000円 (R2国庫補助)＝2,290,000円 【購入契約額の内訳】 国補R1補正分:198台×50,710円＝10,040,580円 国補R2補正分:40台×50,710円＝20,334,710円 教員用端末購入費用:198台×50,710円＝6,997,980円 合計 37,373,270円(購入契約額) ④町内小・中学校の生徒及び教師	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	2,290,000	2,290,000	100.0%	2,290,000	町立小学校6校、町立中学校4校において、1人1台端末が実現し、コロナ禍における臨時休業等時における切れ目ない学びの保障が可能となった。
135	水郡線全線運転再開イベント事業	①水郡線全線運転再開イベントを実施することで、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により賑わいを失った常陸大子駅周辺地区の活性化に資する。 ②水郡線全線運転再開イベント時謝金 水郡線全線運転再開のほり旗購入費 水郡線全線運転再開チラシ・ポスター印刷費 水郡線全線運転再開イベント事業委託料 水郡線全線運転再開イベント時シャトルバス賃借料 ③水郡線全線運転再開イベント時謝金 160千円 水郡線全線運転再開のほり旗購入費 544千円 水郡線全線運転再開チラシ・ポスター印刷費 121千円 水郡線全線運転再開イベント事業委託料 2,035千円 水郡線全線運転再開イベント時シャトルバス賃借料 345千円 ④町民、水郡線利用者、観光客など	①-III-2. 地域経済の活性化	3,205,000	2,189,854	68.3%	2,189,854	大子町商工会や特産品流通公社等、町内9団体が参画し、中心市街地の賑わいに繋がった。
136	学校保健特別対策事業費補助金	(学校再開に伴う感染症対策・学習保障に係る支援事業) ①各小中学校が感染症対策等を徹底しながら、児童の学習保障するための取組を実施するに当たり、校長の判断で迅速かつ柔軟に対応することのできるよう、学校教育活動の円滑な運営を支援する経費を補助する。国3次補正分 ②補助対象経費は、消耗品費、備品費(据付費含む)、通信運搬費、借損料、雑役務費、旅費、謝金、会議費とする。 なお、感染症対策及び教職員の研修支援、子供たちの学習保障に係るものを対象とする。 ③小学校6校×@800,000円＝4,800,000円 ④-	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	4,800,000	4,843,270	100.9%	2,400,000	町内小学校6校において、新型コロナウイルス感染症拡大予防対策のためのサーマルカメラ、空気清浄機等備品及び、手指消毒液、ビニール手袋、ハンドソープ等消耗品の購入を行った。
137	学校保健特別対策事業費補助金	(学校再開に伴う感染症対策・学習保障に係る支援事業) ①各中学校が感染症対策等を徹底しながら、生徒の学習保障するための取組を実施するに当たり、校長の判断で迅速かつ柔軟に対応することのできるよう、学校教育活動の円滑な運営を支援する経費を補助する。国3次補正分 ②補助対象経費は、消耗品費、備品費(据付費含む)、通信運搬費、借損料、雑役務費、旅費、謝金、会議費とする。 なお、感染症対策及び教職員の研修支援、子供たちの学習保障に係るものを対象とする。 ③中学校4校×@800,000円＝3,200,000円 ④-	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	3,200,000	3,246,729	101.4%	1,600,000	町内中学校校において、新型コロナウイルス感染症拡大予防対策のためのサーマルカメラ、空気清浄機等備品及び、手指消毒液、ビニール手袋、ハンドソープ等消耗品の購入を行った。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業効果

138	旧上岡小学校隣町有地建物解体工事	<p>①多数のドラマや映画のロケ地として人気のある旧上岡小学校に隣接する町有地を寄附により取得していたところ、新型コロナウイルス感染拡大により落ち込んだ観光客増加のため、カフェやギャラリーを作り地域経済の活性化や観光誘客を図る。そのために、まずは、既存建物の解体を行うもの。</p> <p>②旧上岡小学校隣町有地建物解体工事</p> <p>③工事請負費 10,340,000円 内訳 直接工事費7,238,669円 管理費等 2,161,331円 消費税 940,000円</p> <p>④-</p>	②-II-6. 地方への人の流れの促進など活力ある地方創り	10,340,000	10,670,000	103.19%	10,670,000	観光施設の整備により景観がよくなり、コロナ禍で低迷する経済の活性化を図った。
139	誘客対策事業	<p>①新型コロナウイルス感染拡大に伴い落ち込んだ観光客の誘客を図るため周遊スタンプラリー、ARを活用した観光案内、季節ごとの花木プランター、観光協会を通じての様々な広告宣伝案内事業を行うもの。当初予算計上事業であるが、コロナ関連対策として特に必要な事業として整理し、計画書への計上について議会へ説明済み。</p> <p>②委託料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グルメスタンプラリー事業 1,235千円 ・袋田観瀑施設等プランター整備事業) 570千円 ・AR案内業務 424千円 ・恋人の聖地・恋のほり絵馬事業 321千円 ・観光宣伝広告案内業務 15,320千円 ・観光宣伝広告案内業務) 15,320千円 ・袋田の滝ライトアップ事業補助金5,000千円 <p>④町民、観光客等</p>	②-II-6. 地方への人の流れの促進など活力ある地方創り	22,870,000	21,315,840	93.20%	21,315,840	コロナ禍で落ち込む観光産業等の振興のため、スタンプラリー等を開催し、観光誘客に努めた。
140	町立学校感染症対策支援事業	<p>(学校再開に伴う感染症対策、学習保障等に係る支援事業)</p> <p>①各学校が段階的な学校再開に際して、感染症対策等を徹底しながら児童の学習保障をするための新たな試みを実施するに当たり、校長の判断で迅速かつ柔軟に対応することできるよう、学校教育活動の再開を支援する経費を補助する。</p> <p>②補助対象経費は、消耗品費、備品費(据付費含む)、通信運搬費、借損料、経費務費とする。</p> <p>③各学校4校 × @50,000円 = 300,000円 中学校4校 × @50,000円 = 200,000円 ※No.121計上の国庫補助事業(学校保健特別対策事業費)の事業費上限を超える部分について地方単独授業として計上 事業費総額105,000千円 - 事業費上限額10,000千円 = 500千円</p> <p>④町内の小中学校</p>	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	500,000	504,896	100.98%	504,896	町立小中学校10校で感染症対策用品等を購入し、コロナ禍での学校教育活動の再開を支援した。
141	感染拡大防止対策の充実	<p>①救急隊員が保健所から要請を受けて、コロナ陽性者を緊急搬送した場合、接触者となる救急隊員はPCRの検査の対象となる。家族に高齢者や医療及び介護関係者がいる場合、検査結果が出るまで自宅に戻ることができないため、消防庁管轄地域内に滞在させるため仮設レンタルハウスを設置する。</p> <p>特に、医療従事者や介護従事者は家族に検査対象者がいた場合、一定期間出勤停止となるため、人材が不足している医療及び介護の施設で業務の継続の妨げにならないよう対応する。</p> <p>②設置費及びR2年度分のリース料</p> <p>③設置費:1,524,380円 リース料:88,665円(3月分) 合計:1,613,045</p> <p>④-</p>	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	1,614,000	1,517,736	94.04%	1,517,736	救急隊員がコロナ陽性者を緊急搬送した場合、接触者となる救急隊員のPCR検査結果が出るまでの期間の滞在場所として仮設ハウスをレンタルし、接触者を減らすことで、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めた。